

古之伝者有言。成王以桐葉与小弱弟。戯曰、「以封汝。」周公入贺。王曰、「戯也。」周公曰、「天子不可戯。」乃封小弱弟於唐。吾意不然。王之弟当封耶。周公宜以時言於王。不待其戯而賀以成之也。不当封耶。周公乃成其不中之戯。以地以人。与小弱弟者。為主。其得為聖乎。

(語注) *成王—周の天子。武王の子。
*以桐葉与小弱弟—桐の葉で爵位を授ける時の印である圭を作り、幼い弟に与えた。
*周公—武王の弟で、成王の摂政。
*唐—山西省の地名。

(文章軌範)

句法の確認 漢文特有の表現を覚える

須・猶・宜・盍

次の文を書き下し文にし、口語訳せよ。(正答で1点×8)

a 人生得^テ意^ヲ須^ク尽^ク歎^ス。(李白「将進酒」)
 人生が思い通りになっている時には、
 楽しみを存分に尽くす。

b 過^{ズル}猶^レ不^ル及^バ。(論語)
 過ぎたるは、
 及ばざるが、
 足りない。

c 不^レ宜^ク自^ラ称^{シテ}曰^フ老^ト。(先哲叢談)
 「自ら称して老と曰ふ」
 自分自分を称して

d 子^ニ盍^ニ為^レ我^ガ言^ハ之^ヲ。(孟子)
 「我が為に之を言は」
 「あなたに」
 「わたしのために」このことを言わ」。

読解問題

場面をおさえる。場面をまとめた次の文の「」に、適当な言葉を書き入れよ。(1点×3)

昔「」は「」に冗談を言った。その冗談に対する「」の発言について、作者柳宗元が批判する。

問一 ことば 線a・bの読みを、現代仮名遣いで書け。(1点×2)

a _____
 b _____
 を

問二 ことば 線Aの意味を次から選べ。(1点)

A 挨拶する I お祝いを言う
 ウ 忠告する E お礼を言う

問三 文脈 線1の内容はどこまでか。最後の二字を抜き出せ。(2点)

問四 句法 線2の口語訳として最も適当なものを選び、次から選べ。(4点)

A 当然領地を与え諸侯とするべきならば
 イ 領地を与え諸侯にするにあたって
 ウ まさに領地を与え諸侯にしようとする
 エ ぜひと領地を与え諸侯としたいならば

確認問題

問五 句法 線3は「周公は適当なときに王に申し上げるのがよろしい」という意味である。これを参考に、書き下し文にせよ。(4点)

問六 文脈 線4を具体的に言い表した部分を、文中から六字で抜き出せ。(3点)

問七 内容 線5について次の問いに答えよ。

① ことば 「不中」の「中」と同じ意味の「中」を含む熟語を、次から選べ。(2点)

A 中枢 I 中略
 ウ 中古 E 中毒

② 内容 だれのような行為について述べたものか。簡潔に書け。(4点)

問八 内容 線6はだれについて述べたものか。次から選べ。(3点)

A 成王 I 小弱弟
 ウ 周公 E 吾

問九 主題 本文からうかがえる周公と作者の考え方として、最も適当なものを次から選べ。(4点×2)

A 天子の言葉は重々しく、一度口にしたら取り消すことはできないものだ。
 イ 天子の冗談も、政治のために場合によっては必要とされることもある。
 ウ 国の災いは、必ず天子の軽はずみな言動から生じるものだ。
 エ 天子の言葉であっても誤りであれば、臣下は無批判に受け入れてはならない。

周公 _____
 作者 _____

重要漢字の確認 漢字の多義に注意する

線部は、ここでは再読をしない。このときの読みを、送り仮名も含めて現代仮名遣いで書け。また、下から意味を選べ。(完全で2点×3)

① 将^シ卒^ニ二^ヲ万^ヲ渡^ル河^ヲ。(史記)

② 民^ノ勞^ヲ未^ダ可^ク且^シ待^テ之^ヲ。(史記)

③ 宜^シ乎^カ百^姓之^ヲ謂^フ我^ヲ愛^ム也^ヤ。(孟子)

① _____
 ② _____
 ③ _____

A 当然である
 イ ひとまず
 ウ 率いる

句法の確認 8
 読解場面 3
 ことば 5
 句法 8
 文脈内容 12
 主題 8
 漢字 6
 合計 50